

第四回定例会

昭和五十二年年度決算を認定

一般消費税導入反対の意見書も可決

昨年最後の区議会第四回定例会は、十一月二十日から三十日までの十一日間にわたって開会しました。
第一日目の十一月二十日には、自民一、公明一、共産二、民社

一致で決算特別委員会審査報告どおり認定しました。次に区長から提出された議案三件及び議員から提出された「墨田区中小零細企業振興基本条例」を所管の常任委員会に審査を付託しました。次に、区民のみなさんから提出された請願・陳情五件を

請願・陳情

◎採択としたもの

◇一般消費税の新設反対に関する請願

◇隅田公園内魚釣場の開放に関する陳情

◇心身障害者(児)施策の充実に関する陳情

◇立花二丁目造成される公園としたもの

◎一部採択・一部不採択としたもの

◇区営住宅の建設を求める請願(理由)趣旨にそいがない。

◎不採択としたもの

◇区内集会所等の建設を求める請願(理由)趣旨にそいがない。

議決した意見書(要旨)

一般消費税導入に反対する意見書
わが国の経済は長期低迷化しており、一般消費税導入は物価騰貴など種々問題があり

ます。よって、墨田区議会は不公平税制の是正等が先決であると考へ、現段階の導入に反対し、慎重な検討を要望します。 総理、大蔵大臣あて

副議長

議長

- 青木良平(自民) 初沢英夫(自民) 山本賢太郎(自民) 久保田薫(自民) 小早川恵子(自民) 田中左内(自民) 渡辺良(共産) 西恭三郎(共産) 武ノ内啓次郎(共産) 石橋正夫(共産) 瀧澤良仁(自民) 柴田昌男(自民) 湯本令二(自民) 原正義(自民) 早川幸一(自民) 原裕(民社) 大和久常雄(社会) 村瀬政幸(社会) 吉田実吉(自民) 樋口丈満(自民) 沖山来治(自民) 柴田梅久(自民) 桑名保雄(公明) 並木隆明(公明) 蘭田保雄(公明) 槐口甲子夫(公明) 矢野真治(自民) 寒川直(自民) 山崎政吾(自民) 島村福蔵(自民) 吉田武三郎(自民) 青木政最(自民) 青山政雄(公明) 甚野政雄(公明) 森下三七人(公明)

(議席番号順)



〔押絵羽子板面相〕

押絵羽子板のポイントは、何と云っても押絵の顔でしょう。その中でも迫力があるのは歌舞伎、線と色の勝負。(区内向島五-43-25 西山幸一郎さんの作品)

一般質問

予算編成の主眼は

区民の安全確保を

来年度予算編成の基本方針は

自由民主党

問 墨田区の財政事情は、止まることを知らない人口減少と人口構成の高齢化現象、さらには長引く経済不況により、区民の担税力を低下させており、都財政の悪化と相まって、区財政の見通しを暗いものにしていく。

答 現在の都区の財政事情は、五十三年度の財政調整も未決定の状態であり、また、都区共通財源の税収も大幅に減少しており、職員の給与改定も大きな課題である。このことから、この状況が長引けば、区財政も厳しくなるが、来年度の予算編成は区民生活の安全確保を基本に、納税者としての区民が納得できる予算編成をしていきたい。

隅田川のほとり

枕橋と源森橋

墨田区の真中あたりを東西に、隅田川から旧中川まで北十間川が横切っています。その隅田川から見て最初にかかっている橋が枕橋、その次にかかっている橋が源森橋です。

枕橋がかげられたのは寛文二年（一六六二）以前は正式名称は「源森橋」と言い、現在の「源森橋」には名前はありませんでした。その当時、隅田公園の方に入堀があり、そこに新小梅橋という小さな橋がかかっていた。源森橋と「源森橋」とその「新小梅橋」を総称して俗に「枕橋」と呼ば

防災情報通信網の整備と訓練を

公明党

問 ニコニコ入浴デーの拡充を

答 区は、老人の憩いの場として、ニコニコ入浴デーを行っており、老人から大変喜ばれている。回数増など充実できないが、本年五月から十月までに十二万九千人の老人が利用している。現在は週一回であるが、状況によっては、この事業を拡充してより多くの方に利用していただきたいと思っている。

区長公選制をどう評価

問 区長は、初の公選区長として区政を担当してきたが、この制度をどう評価しているか。

答 区長公選は、区民と区長との間に親近感と信頼を高め、区政に区民の声が直接反映されるので、施策の実施についても積極的に進めるなど利点が多い。

中小企業対策に委員会の設置を

共産党

問 区は、中小製造業態皆調査を行ったがその結果はどうだったか。また、今後の施策にどう反映させるか。

答 今後の中小企業振興対策を促進するために、区と企業主等が協議する中小企業対策委員会を設置したかどうか。

問 区は、中小製造業態皆調査の結果、積み重ねにより、区が実施できるものは積極的に、他に要望するものは、このデータを基に強力に働きかけた。また、中小製造業態皆調査の結果は、一月ごろに発表できるが、それにより、各種の懇談会を開き、各方面の意向を聞いたうえで、今後の施策に反映させたい。委員会の設置も一案であるが、まずは、具体的に何ができるか検討していきたい。

財政難克服のために行政機構の改革を

民社党

問 財政難の中で住民サービス向上を図るためには、肥大化した行政機構の改革が必要であると言われている。よって、行政を効率化し、限られた財源をより多くの住民サービスに振り向けるため、思い切った機構改革、職員の配置転換を計画的に行い、行政需要の変化に対応できる組織の確立が望ましいのではないかと。第二庁舎の各課の配置については、かねてから苦勞しているが、構造上の問題から福祉事務所等を一階に移すことは必ずしも必要か。とりあえずは、職員に窓口のたらい回しをさせないようにし、今後とも検討する。

答 第二庁舎の各課の配置については、かねてから苦勞しているが、構造上の問題から福祉事務所等を一階に移すことは必ずしも必要か。とりあえずは、職員に窓口のたらい回しをさせないようにし、今後とも検討する。

52年度区決算

委員会で慎重に審査

昭和五十二年年度の墨田区一般会計と国民健康保険特別会計の決算が九月の定例会で区長から報告され、それを審査するため区議会では決算特別委員会を設置し、審査を付託していました。決算特別委員会は、都合五日間にわたり開会して審査をしました。

第四回定例会 会議開会状況

11月20日	運営委員会
22日	建設委員会
24日	区民衛生委員会
27日	厚生文教委員会
28日	総務委員会
30日	運営委員会
	区議会だより編集委員会
	本会議

あまがま

区民の皆様、あけましておめでとうございませう。新年を迎え、心新たに皆様と一緒に活動するにあたり、区議会だよりをよりよくするために、ご意見、ご希望がありましたら区議会事務局調査係まで

☎626-1311 内線二四五



明治時代の枕橋付近（版画）